

(様式3)

事業所名 グループホーム もりの家

目標達成計画

作成日: 平成 28年 11月 30日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	22	24時間シートを活用したアセスメントに於いては相応の観察力や分析能力や分析能力が求められる。個々の職員の技量により差が生じるような指導体制を構築する。	再度24時間シートの記入方法や意義を申し送り時に各職員に指導する。又職員個々に合わせ、モニタリングなどを職員と共に検討することで観察力や分析力を高めて行く。	・アセスメント方法の再指導及び認知症における、行動・行為を職員全体で検討していく。	12ヶ月
2	10	利用者がお世話になっているので、意見を述べにくいと、いった家族の心情を汲み取り、より多くの意見等がよせられるように工夫する。	・家族アンケートを作り、年2回程摂るようにする。	・アンケートの項目を職員と相談しながら作成して、実施出来るようにする。	12ヶ月
3	5	地域内でグループホームの連絡協議会等があると、意見交換を通じてサービスの向上に結び付き事が期待される。市当局と相談しながら組織化に向けた取り組みができるように期待したい。	・近隣のグループホームと職員交流を図っていく。	・包括や近隣グループホーム管理者と連絡を取り出来る範囲で職員交流を図っていく。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。